

一遍上人御生誕寺

# 上人坂・宝蔵寺再建 チャリティー演奏会

最高のクラシック音楽を本格的ホールで！  
「30代トリオが今挑む！秋の夜風に晩年の調べ」  
出演◆黒田映李・丹羽洋輔・宮坂拓志  
とき◆9月4日 19:00 開演 (18:30 開場)  
ところ◆砥部町文化会館  
問い合わせ◆089-962-7000(同会館)

## 『鎮魂、そして再生へ』



### 黒田 映李 with N響 奏者

### 30代トリオ

2015年9月5日(土) 19:30 開演 (19:00 開場)  
**宝蔵寺本堂(再建中)**  
**無料**

本堂再建のためのチャリティーグッズ  
一遍上人の起き上がりこぼし(1,000円)を  
ご購入いただけますよう、ご協力をお願いします。



※駐車場はございませんので、公共交通機関の利用をお願いします。

問い合わせ  
道後上人坂再生整備協議会 事務局 三好  
090-4780-3639

- チャイコフスキー  
Peter Ilyich Tchaikovsky  
なつかしい土地の思い出 Op. 42-3 メロディー  
サンサーンス  
Charles Camille Saint-Saens  
動物の謝肉祭 第13番 白鳥  
ドヴォルザーク  
Antonin Leopold Dvorak  
ピアノトリオ 第4番 ドゥムキー  
ブラームス  
Johannes Brahms  
ピアノトリオ 第3番 Op. 101  
久石 譲  
Joe Hisaishi  
Stand Alone 「ドラマ、坂の上の雲のテーマ曲」  
and more



黒田映李 (ピアノ)  
丹羽洋輔 (ヴァイオリン)  
宮坂拓志 (チェロ)

【協賛】



主催：道後上人坂再生整備協議会  
協力：道後温泉誇れるまちづくり推進協議会

# 黒田 映李 with N響 奏者 30代トリオ

一遍上人御生誕寺  
宝蔵寺再建チャリティー演奏会  
『鎮魂、そして再生へ』

## 『開催趣旨』

平成25年8月10日に火災で全焼した宝蔵寺。鎌倉時代の僧で遊行上人といわれ、時宗を開祖した高僧 一遍上人の生誕地であることから、檀家の皆さんや関係者のご寄付等によって、再建復興を目指しております。

今回、再建復興の想いを松山市出身のピアニスト、黒田映李さんに伝えたところ、趣旨に賛同いただきこのチャリティーが実現いたしました。

この宝蔵寺・上人坂のある場所は、「道後十六谷」のなかの「奥谷」と言われ、周囲を落葉樹の山に囲まれた谷間にあり、そこを借景にした幻想的な演奏風景を通じ、「鎮魂と再生」に繋げていきたいと考えております。

## 演奏者紹介

Piano：黒田映李 (30代トリオ → 営業担当 愛称：クロちゃん)

1983年3月松山市生まれ。2歳よりピアノを始める。地元では上田和子、大空佳穂里各氏に従事し、松山東高校卒業。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科を卒業後、渡独。ニュルンベルク音楽大学を首席で卒業し、その後マスターディプロムを習得。2009年よりオーストリア・ウィーンへ移りソロ・室内楽を学び、2014年帰国。これまでに国内外のコンクールで入賞し、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリア、フランス等で演奏する。愛媛交響楽団、チェコ国立ブルノフィルハーモニー管弦楽団と共演。2009-2010 ロータリー国際新鮮奨学生、よんでん海外留学奨学生。www.erikuroda.com

Violin：丹羽洋輔 (30代トリオ → 頭脳担当 愛称：パコタ)

1981年11月東京生まれ。7歳よりヴァイオリンを始める。東京都立芸術高校を経て東京藝術大学在学中、ウィーン市立音楽大学へ留学。ディヒラーコンクール入賞。2007年NHK交響楽団に入団。オーケストラ活動を主に、室内楽や合奏団など幅広く活動する。室内合奏団アルクス、弦楽四重奏団大人倶楽部メンバー。これまでにヴァイオリンを佐藤素子、安井領子、岡山潔、エドワード・ツェンコフスキー、篠崎史紀、の各氏に師事。

Cello：宮坂拓志 (30代トリオ → 平和大使 愛称：ひろし)

1982年2月東京生まれ。5歳よりチェロを始める。これまでにプロジェクトQ、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、小澤征爾、ロストロポーヴィッチの各氏によるコンサートキャラバン、宮崎国際音楽祭、水戸室内管弦楽団等に出演。桐朋学園高校音楽科を経て同大学を卒業後、N響アカデミーを経てNHK交響楽団チェロ奏者。2010年アフィニス文化財団の奨学金を得てミュンヘン音楽大学へ留学。チェロを木越洋、堤剛、ウェン＝シン・ヤンの各氏に師事。